
国債証券の様式例

国債証券の様式は、財務省（平成12年12月以前発行のものは大蔵省）において国債名称等ごとに定めその要項が告示されているが、証券の規格等については次のとおり統一化がはかられている。

- 本券および利札（賦札）の大きさは、これらをOCRにより機械処理するのに必要な一定のサイズで統一する。
- 印刷の色彩等は、無記名国債証券については券面種類ごとに色分けし、これを各国債名称を通して共通使用する。（記名国債証券については、国債名称・額面金額ごとに色分けされている。）

無記名国債証券の様式例

利付国債

(表 面)

本 券

で元金を
支払う。



利 札

で利子を
支払う。

⑧

- ① 国債名称・記号（国債名称と記号をあわせて「銘柄」という。）
- ② かっこ内は償還期間を表わしており、このかっこ書きは国債名称に含まれる。
- ③ 支払期日
- ④ 財務大臣（平成12年12月以前に発行されたものにあつては大蔵大臣）の印影
- ⑤ 証券の番号
- ⑥ 機械処理用コード番号（右が証券の番号を示している。）
- ⑦ 終期利子（半期利子と異なる場合がある。）の利札（利付国変動15年の場合には利子額ではなく「当該利払期に適用される利率に基づく金額」と表示されている。）
- ⑧ 半期利子の利札（利付国変動15年の初期利子以外の利札の場合には利子額ではなく「当該利払期に適用される利率に基づく金額」と表示されている。）

(裏 面)



廃印を押す箇所

(利 札)



- ① 国債名称・記号
- ② 支払期日
- ③ 支払期番号 (クーポン番号ともいい、本設例では4期目の利札であることを示している。)
- ④ 機械処理用コード番号 (右が証券の番号を示している。)

(裏 面)

The diagram illustrates the reverse side of a Japanese government bond coupon. At the top, there is a box labeled '証券の交付年月日等' (①) for the delivery date. Below this are three main sections: a stamp area (②) with '印' (stamp) and '欄' (column) labels, a payment location area (③) with '償還金支払場所欄' (redemption payment location column) label, and a holder name area (④) with '記名欄' (holder name column) label. The amount '250,000円' is printed in the top right. Below these sections is a note (⑤) regarding the coupon's validity and cancellation. At the bottom, five 50,000 yen coupons are shown, each with a serial number (⑦, ⑧, ④, ③, ①) and a maturity date (7.4.15, 5.4.15, 6.4.15, 4.4.15, 3.4.15). Each coupon also features a '記名者印' (holder name stamp) area and a '償還金' (redemption amount) of 50,000 yen.

- ① 証券の交付年月日または送付年月日の記載欄
 - * 令和2年9月30日以前に交付した証券の賦札（証券交付時点で既に支払期日が到来しているものに限る。）には、証券の交付年月日等が表示されている。
- ② 記名者があらかじめ届出印を押しておく欄
 - * 届出印廃止分の記名国債証券には、当該欄は設けられていない。
- ③ 支払場所の店名記載欄
- ④ 権利者の氏名記載欄
- ⑤ 裏面文言
 - * 届出印廃止分の記名国債証券には、印鑑に関する記載がない。
- ⑥ 支払期番号（クーポン番号ともいい、この番号の順に支払う。）
- ⑦ 廃印を押す個所
- ⑧ 受領印を押す個所

* 届出印廃止分の記名国債証券には、当該箇所は設けられていない。